

市民環境会議 環境学習部会

水と緑と暮らしと地球、知って前進！みんなで前進！

第27回環境フェスティバル

2023年(令和5年)6月10日(土)&11日(日)

*パネル展示したものを編集したものです。一部、修正・補足しています。

《市民環境会議 と 環境学習部会》

○市民環境会議と環境学習部会

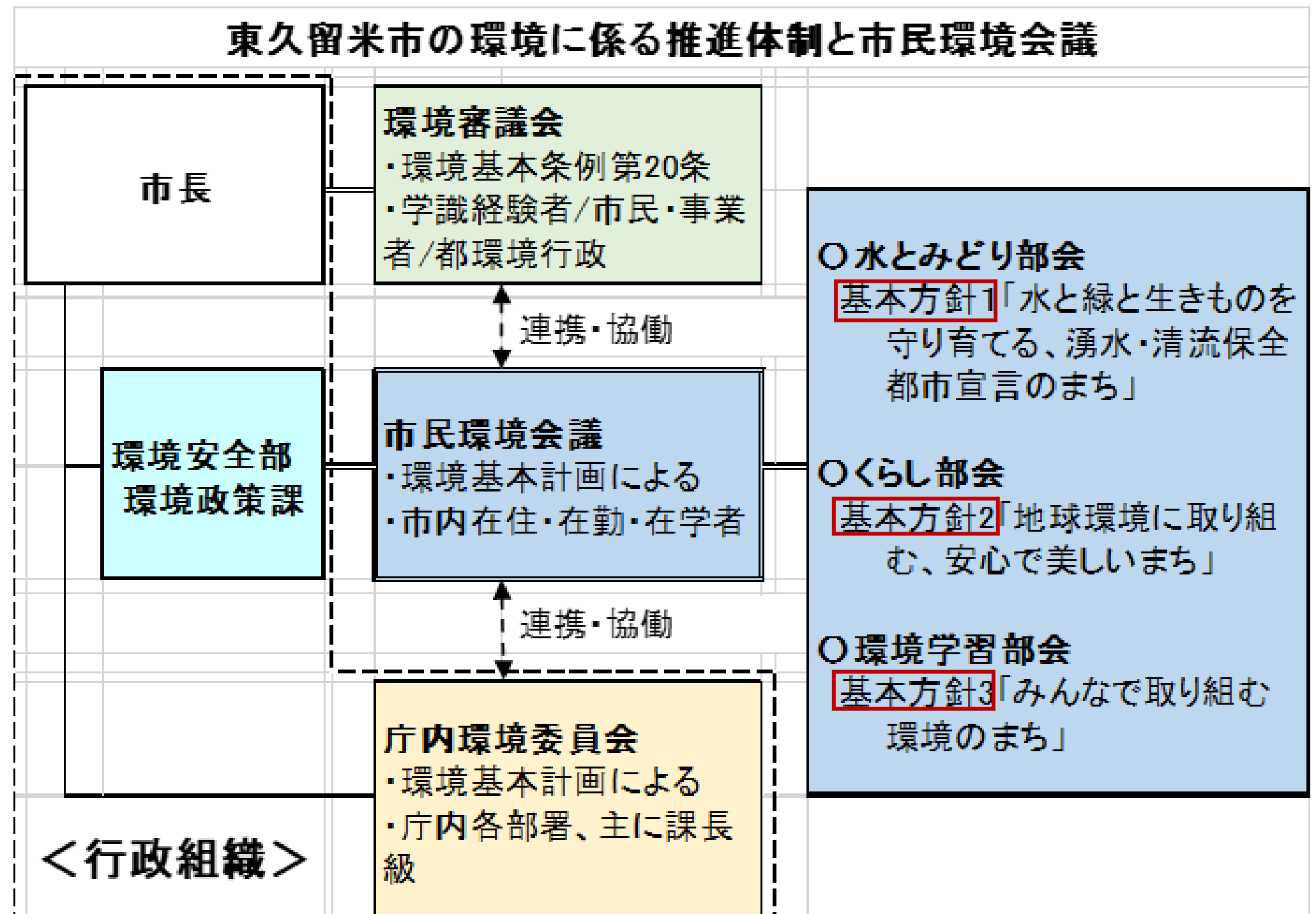
●市民環境会議は

市民と行政が協働して地域の環境の維持と向上を目指して活動することを目指して、平成19年(2007年)に市の設置要綱に基づいて設けられた組織です。

環境基本計画の3つの基本方針に沿って3つの部会が設けられています。

●環境学習部会は

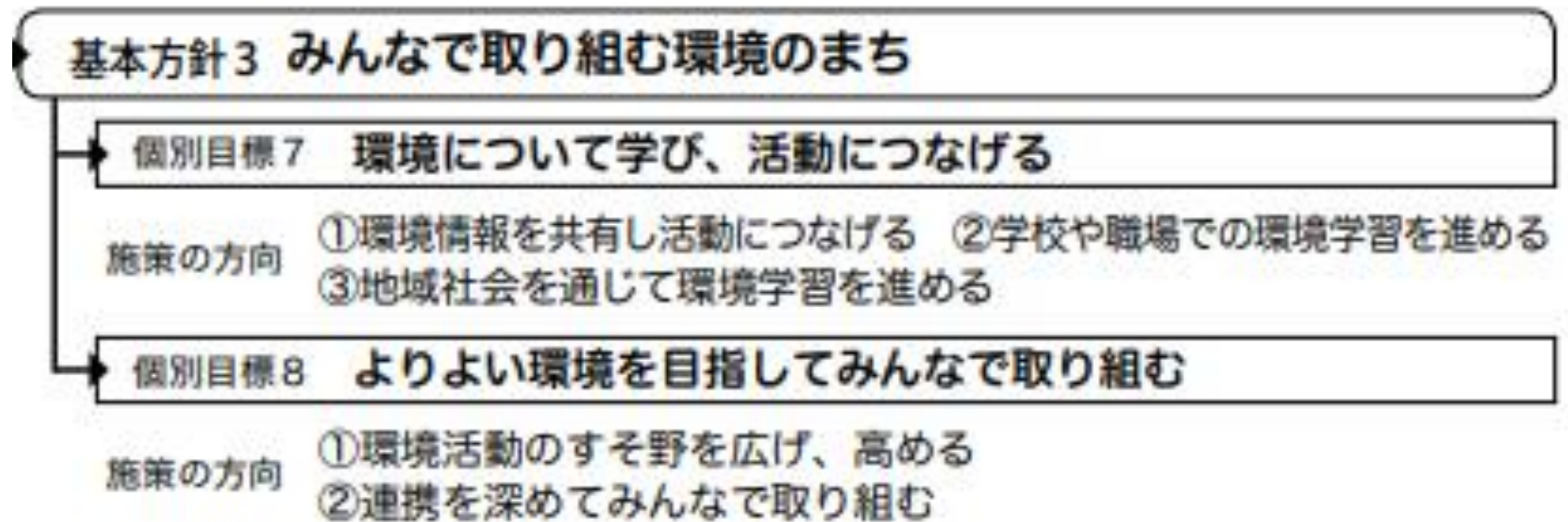
基本方針3「みんなで取り組む環境のまち」に対応して設けられた部会です。



○環境学習部会の活動

●基本方針3の具体的内容

各基本方針の下には「個別目標」と「施策の方向」が示されています。基本方針3の場合のそれらを右に示します。



●これまでの活動のうち、最近では体験学習「みのり塾」のように部会自体が環境学習を実践してきていましたが、第8期はこころナ禍もあり、これを控え、専ら関係する様々な事項の現状調査とその改善について検討しました。

●環境広報

- ・市が発信する広報;環境基本計画や環境年次報告書の状況やその改善について
- ・市民環境会議の発信;ブログやくるくるチャンネルなどWEBを活用した広報の推進

●環境学習

市内主中学校における環境学習/教育の実態把握

●市民参加/市民協働

状況の把握やその改善について

《環境広報》

◎市・行政からの環境広報について

市が発信する環境広報について調べて改善に向けて考えました。
市の環境広報は大きく分けて2つのものがあります。

「現在の環境の状態がどうなっているか？」
&「どのように環境の維持し向上させていくか？」

○どのように環境の維持し向上させていくか？
(=環境に係わる計画)

「環境基本計画」と「緑の基本計画」の2つがあります。それぞれに概要版も出されています。

市民が手に取って親しみやすいのは「概要版」と考えて、環境基本計画について、その状況と改善について考えました。

＊緑の基本計画は現在「生物多様性戦略」と一体になっています。

●環境基本計画・概要版の近隣市比較

- 小平市をはじめとする近隣6市の概要版と東久留米市を比較してみました(下表)。
- ・ボリュームは当市の24頁に比べて1/2～1/3。
 - ・ただし、写真やイラスト、表等を用い、フルカラーとして見易い見やすくしている。
 - ・SDGsについては作成年代が新しいものは両者の関係を記しているものが多い。

	タイトル／発行年	リード文 ～環境の将来像	サイズ (判型・頁数)／色	全般表現	SDGs関連	評価／特記事項
①東久留米市	東久留米市 第二次環境基本計画 〈概要版〉 平成28(2016)年3月	水と緑、地球環境に やさしい暮らしをみんな で育むまち “東久 留米”	・A4判 24頁 969KB (表裏表紙除く) ・ 基本モノクロ	図は限定的、表も取組み項目の 一覧表のみ。写真は全く無い。 ⇒全般見易くない。専門用語が使 われ分り難い個所が多い。	本編に記載無し。	・24頁の大冊である が、記述的過ぎて作 成の目的がにわか に理解し難い。
②小平市	小平市 第三次環境基本計画 概要版 令和 3(2021)年 3 月	循環・調和・協働の 「わ」を大切に みんな で気持ちよく暮らせる まち こだいら	・A4判 7頁 3.2MB (表紙除く) ・ フルカラー	図表や写真の使い方が分かりや すく好ましい。文字が少なくバラ ンスが良い。	編第6章計画の推進に、各施策と SDGsのゴールの関係表が記載(17 ゴールの内、13が関係)。	・市職員の取組みを 「エコダイラオフィス計 画」に記載。
③西東京市	西東京市 第2次環境基本計画 後期計画 概要版 平成31(2019)年3月	(自然とのふれあいを 皆で大切に育む す ごしやすい安心なまち 西東京)	・A4判 7頁 10.5MB (表紙除く、主に見開 きA3) ・ フルカラー	見開きA3の3頁表示の中で、ほぼ図 表のみの表示となっており、文章説 明が少なく、分かりやすくない。	後期計画で、SDGsと環境基本計画 のつながりを意識して見直し。各基 本方針毎に対応するSDGsのゴール (全11)を明記している。	
④東村山市	第3次東村山市 環境基本計画 概要版 令和3(2021)年3月	(みんなで環境をまも り、豊かなところを未 来につなぐまち)	・A4判 7頁 6.3MB (表紙除く) ・ フルカラー	全般部分; 図表主体で分かりやす い 。個別目標部分;文章とイメージイ ラストによるが、共に余り分かりやす くない。	施策体系中の各基本目標毎に関係 性の高いSDGsのゴールを表示して ある。表紙にもSDGsのマークを記 載。	
⑤国分寺市	第二次国分寺市 環境基本計画 概要版 平成26年(2014)3月	(未来のこどもたちへ 引き継ぐ こくぶんじの 豊かな環境)	・A4判 7頁 1.3MB (表紙除く) ・ フルカラー	写真やイラストも多少使われている が、図中や表中也含めて文章表現 が多く、負担が少なくない。	本編に記載無し。	・別途、「環境基本計 画実施計画」を前中後 の3期に分けて作成。
⑥小金井市	第3次小金井市 環境基本計画 【概要版】 令和3(2021)年3月	緑・水・生きもの・人… わたしたちが心豊か にくらすまち小金井	・A4判 7頁 3.7MB (表紙除く) ・ フルカラー	図表や写真が上手く使われてい る。	近年の環境行政を取り巻く動向の一 つとしてSDGsの記載がある。計画 の体系として示される各基本目標と SDGsの各項目との対応を明示。	
⑦武蔵野市	概要版 第五期武蔵野市 環境基本計画 令和 3年度～12年度 令和3(2021)年4月	(つなげる、ひろげ る、ひきつぐ 環境都 市むさしの)	・A4判 全4頁 1.5MB ・ 3色カラー	殆ど文章表現。図は計画の位置付 け図のみ。メリハリがなく、読まれに くい。	記載無し。本編では、市を取巻く社 会環境の変化の一つとして記述。 [参考]としてSDGsの10の目標と各 環境方針との関係の有無を表示。	・簡単すぎて、作成の 目的がにわかに理解 しがたい。
⑧調布市	令和3(2021)年度 ▷令和7(2025)年度 調布市環境基本計画 概要版 令和3(2021)年3月	未来に続く、緑と水あ ふれるほっとするまち 調布ー私が守る地 球、私が育む調布の 自然と暮らしー	・A4判 11頁 2MB (表紙除く) ・ フルカラー	図表・イラスト・写真が多く用いら れ大変見易い。	計画改定の背景としての社会情勢 の動向としてSDGsを取り上げ、17の 目標の図を記載。基本目標1～5の 各項目に関係するSDGsのゴールを 記載。	・別途、「こども版」が 作成されている。

●環境基本計画「市民のための読本」のイメージ

他市を参考にして、市民が親しみやすい概要版の具体について考えました。

- ・多少、解説的なものも含めることとし、タイトルを「市民のための読本」としました。
- ・これを「行政」ではなく、「市民の手」によって作成することに向けて検討しています。

東久留米市環境基本計画 市民のための読本



水と緑、地球環境にやさしい暮らしを
みんなで育むまち“東久留米”

《東久留米市の将来の環境像》

東久留米市

目次

○環境基本計画とは

○対象とする環境

○この計画の体系

○将来の環境像

○3つの基本方針

○個別目標

○計画の推進を担う主体

基本方針1 水と緑と生きものを守り育てる、湧水・清流保全都市宣言のまち

○個別目標1 湧水や河川を守り活かす

○個別目標2 緑を守り育てる

○個別目標3 多様な生きものを守り育てる

基本方針2 地球温暖化対策に取り組み、安心で美しいまち

○個別目標4 地球温暖化問題へ対応できる暮らしをつくる

○個別目標5 ごみの減量・再利用・リサイクルを通して 資源循環を進める

○個別目標6 健康で安心できる暮らしをつくる

基本方針3 みんなで取り組む環境のまち

○個別目標7 環境について学び、活動につなげる

○個別目標8 よりよい環境を目指して みんなで取り組む

***コラム SDGs(持続可能な開発目標)**

○期間内に取り組む主な施策

○推進体制

○進行管理

○現在の環境の状態がどうなっているか？

ー環境年次報告書の近隣市比較ー

●「かんきょう東久留米」

- ・当市の環境年次報告書は「かんきょう東久留米」として発行されています。
- ・その存在を承知していない市民は多いと考えられます。
- ・市のホームページにはアップされていますが、印刷物は殆ど市民の目に触れず、そもそも作成に当たって「市民」が意識されていないように感じられます。

●近隣市との比較

概要版と同様、近隣市の環境年次報告書を比較してみました。

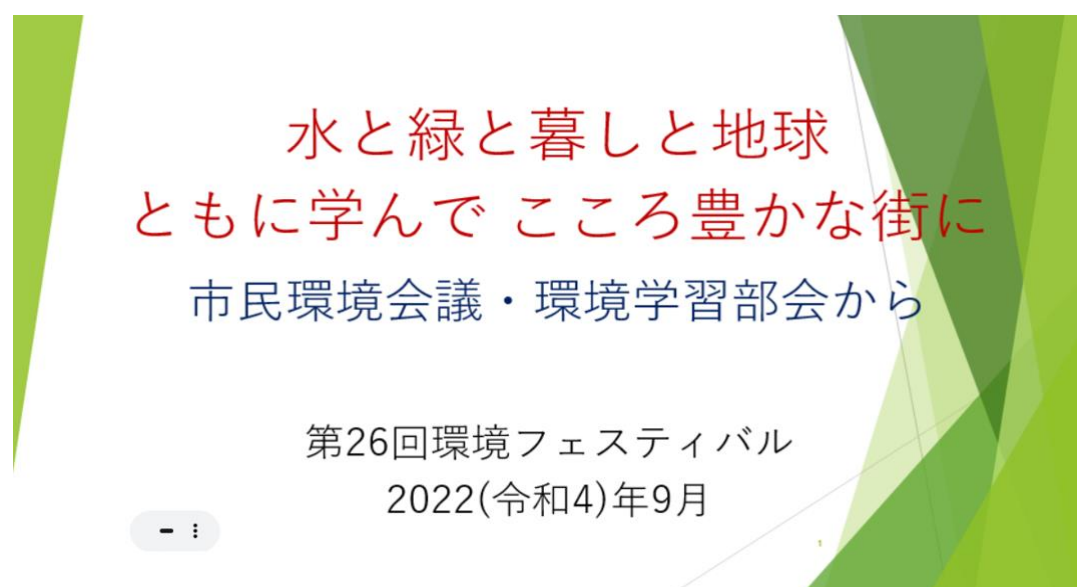
- ・ボリューム的には、ほぼ、どの市も相当のページ数で、簡単に市民が手に取って眺められるものではない。
- ・ただし、幾つかの市で作成の目的の一つとして、市民の「参加/協力/協働」を挙げている。
- ・殆どの自治体で、図表・写真についてはカラー化している。
- ・ベースとなる環境基本計画について、その「概要」を記して、参照しやすいようにしている自治体も少なくない。

自治体名	タイトル	発行日 ※公表時期	ボリューム /カラー	開示	作成の目的・位置付け	環境基本計画等の提示	提示の形式(目次構成)
①東久留米市	令和元年度版 かんきょう東久留 米	令和3年3月 ※次年度末 (丸1年後)	78頁 モノクロ	市HP 冊子 (一部)	将来の環境像を目指した様々な取り組みを着実に実行し、継続的な改善を図っていくため、東久留米市環境基本条例第9条に基づき 計画の進捗管理の報告書 として作成。 ※緑の基本計画についても提示。	纏まった提示はない。	・各基本計画の基本方針～個別目標毎 ・個別目標毎の点検評価項目及び取組状況の評価
②小平市	令和3年度小平 市の環境(令和2 年度実績)	2021年(令 和3年)9月 ※次年度半 ば(ほぼ半年 後)	81頁 +附資3頁 カラー	市HP	計画に掲げる、目指す環境像を実現するためには、 私たち一人ひとりが環境問題について考え、積極的に行動し、協力して解決していく必要があります、この冊子をそのための基礎的な資料として活用いただけると幸いです。	1 小平市第二次 環境基本計画 第二次環境基本計画の概 要/ 施策の体系/ 計画の推 進体制と進捗管理/市民版環 境配慮指針	テーマ毎(計画は、地球環境、自然環境、都市環境、生活環境及び参加と協働の5つの分野)
③西東京市	令和元年度 環境白書 ・環境活動レポ ート	令和3年2月 ※次年度末 (ほぼ丸1年 後)	42頁 カラー	市HP	1環境白書・環境活動レポートについて 取組状況や環境指標に対する目標の達成状況の点検・評価&市の環境の状況や施策・事業の取組状況の把握・報告	2 関係計画について 3 環境方針 4 推進体制	
④東村山市	東村山市環境基本計画(第2次) 推進状況点検評価【令和2年度実績】	令和3(2021) 年12月 ※次年末(ほぼ3四半期 後)	48頁 カラー	市HP	東村山市環境基本計画(第2次)の実施状況を取りまとめたもの。重点施策別の評価を行うとともに、各施策の実施状況の点検を行うことにより、着実な進捗管理を行う。	○環境基本計画体系図	各目標(地球環境の保全/生活環境の保全/地域環境の保全/文化的環境の保全)に対応した項目ごとに提示
⑤国分寺市	令和2年度 環境報告書 令和元(平成 31)年度実績報告	更新日; 令和3年8月 18日	154頁 カラー	市HP、 各章毎	環境基本計画実施計画(中期)に基づく各施策の年度実績報告書。この作成・公表により、 市民や事業者の方への情報提供を行うとともに、環境の保全、回復及び創造に関する取組の推進につなげていく。環境施策の推進には、市民や事業者の皆さんのご協力が必要。 引き続き、市の環境行政にご理解とご協力をお願いします。	第1章 環境基本計画の概要 位置づけ /目的と役割 /期間 /対象とする環境の範囲 /市がめざす環境の将来像(望ましい将来像)/ 施策体系/実施計画 /環境マネジメントシステム	第2章 市内の現状 第3章 重点プロジェクト 第4章 具体的施策(各分野の基本方針毎)
⑥小金井市	令和2年度版 小金井市 環境報告書	更新日: 2022年1月 24日	71頁 +附資12頁 +用語6頁 カラー (グラフ等)	市HP、 2分冊	年度の年次報告書として作成。 大きな目的の一つは、 行政と市民がお互いの情報を共有し、コミュニケーションや協働を可能にすること。 また、情報を提供することにより、環境保全への関心を喚起し、環境保全活動をより活発にしていけること。 また、環境報告書は、環境基本計画の進捗管理という役割を担う。		第2章 環境啓発事業 第3章 基本計画の取組の進捗状況 第4章 小金井市の環境の状況 第6章 環境基本計画の推進に関すること 第7章 点検評価結果
⑦武蔵野市	令和2年度版 武蔵野市の環境 保全 ー環境施策に関する年次報告書ー	令和3年9月 ※次年度半 ば(ほぼ半年 後)	76頁 +参資2頁 カラー(抑制 2色)	市HP	の施策の年次ごとの状況や成果について報告、公表を行うもの。あわせて、公共施設におけるエネルギーの使用量やごみの排出量等、事業活動に伴って生じた環境負荷についても掲載。	1 第四期武蔵野市環境基本計画の概要 2 めざす環境像と環境方針 3 計画の体系図 4 計画の進捗状況の点検・評価について	5 計画に基づく施策の推進の成果(総評) 6 計画に基づく施策の推進の成果(個別事業の実績)

○市民環境会議からの発信を推進

○くるくるチャンネルでの発信

●東久留米のふれあい情報サイト:くるくるチャンネル に新しく市民環境会議として登録して、発信を始めました。



団体名	東久留米市市民環境会議・環境学習部会
【活動エリア】	東久留米市内
【活動日】	定例会議は毎月第2火曜日午後、その他適宜
【代表名】	駒田智久(第8期部会長)、090-3048-4719
【問い合わせ先】	環境政策課: kankyoseisaku@city.higashikurume.lg.jp 、042-470-7753
ー水と緑と暮らしと地球 共に学んでところ豊かな街にー	
○活動の目的と内容	●市民環境会議は市民と行政が連携・協働して地域の環境の向上に向けて取組む場です。 ●環境基本計画に示される3つの基本方針に合わせて、3つの部会が設置されていますが、環境学習部会はその一つで、「基本方針3:みんなで取り組む環境のまち」に対応しています。 ●具体的な活動内容は下記の2つの個別目標に対応したものです。 個別目標7:環境について学び、活動につなげる 個別目標8:より良い環境を目指してみんなで取り組む 具体的には、環境情報の共有の推進/環境学習の充実/市民と市の連携協働の推進の3つを対象としています。



○gooブログを通じての発信

●第3期に開設されていたブログをリニューアルして、市民環境会議全体のものとしてオープンしました。

東久留米七福神めぐり・湧水ふれあい体験 実施報告

2023年03月04日 | 環境活動

東久留米七福神めぐり・湧水ふれあい体験 実施報告

2023.01.14

市民環境会議 水とみどり部会

・第8波の新型コロナウイルスが拡大される中、感染症対策の徹底・混雑回避と簡素化に努めることを前提に、2年間中止していた「東久留米七福神めぐり」が実施されました。市民環境会議・水とみどり部会では南沢湧水地にて湧水ふれあい体験会を行いました。



東久留米市立東中学校SDGs全校発表会

2023年03月23日 | 環境活動



《環境学習》

○学校以外へのアンケート調査(第7期の活動)

●調査概要

- ・対象;市内で環境学習に係わって活動している市民団体、企業&市行政関係部署
⇒回答数;
18団体・組織/32事例
- ・調査内容;目的、内容、規模、形態、インストラクター、参加者負担等々

●回答結果

- ・市民団体が最も多く、分野は**自然環境系が主**。
- ・企業は少なく、生活・地球環境系
- ・行政関連は少なくなく、分野的にも網羅的。

対象年代～分野分布(事例数、屋内外表示)									
		環境 全般	生活 &地球	自然環境				計	
				全般	水	緑	生き物		
生徒 ・学生	幼児&小学生		4	4	1		4	13	19
	小学&中学生		2		1			3	
	中学&高校生					2		2	
	大学生					1		1	
成人市民			1		4	3	1	9	
全年代		2	1	2	1		2	8	
計		2	8	6	7	6	7	36	
屋外・フィールド			屋内(校庭・園庭や見学含む)					混在	

⇒生活・地球環境系が少なく、その充実が必要！

○学校関係の実態調査(第8期の調査)

●市内の小中学校の総合学習の全般について

- ・市教育部指導室の主査からのレクチャー
- ・総合学習の進め方(依拠文書や計画策定)／その実施実態／総合学習のための教員研修／総合学習用支援ツール／地域連携の考え方

●東中学校におけるSDGs全校発表会の見学

令和4年12月に開催された全校生徒230名が参加する標記発表会を傍聴することが許され、3名の部会員が参加しました。

- ・SDGsの17テーマに応じて17のグループから発表あり。
 - ・グループは学年横断タイプや単独タイプと様々。
 - ・自分たちで出来ること、問題点、感想&全体まとめが内容。
- ＊発表会の様子はgooブログにアップ済み。

●小学校における環境教育に用いる参考資料

北海道環境局&学校教育局発行の冊子が素晴らしい！

「地球のいろいろ オモシロ循環ナビ」

ー実験！体験！なるほど実感！自然と私たちのつながり！ー



《市民参加／市民協働》

○市民団体への支援・協働の状況/近隣市比較

・行政・地方自治体が市民・市民団体の参加や協働を進めるにあたっては、様々な**制度的整備**が考えられます。

・市民への情報提供から始まって、共同事業などの提案制度や財政的支援の制度、それらを包括的に含めた条例・指針等の策定などです。

・NPOを対象とした実施状況を**東京都は調査**しており、右の表は平成30年度の調査結果から**近隣市**の部分を抜粋したものです。

・東久留米市においては「**協働の指針**」など一定の整備も行われていますが、提案制度や財政支援、包括的な条例の整備は行われていません。

		① 東久留米市	② 小平市	③ 西東京市	④ 東村山市	⑤ 国分寺市	⑥ 小金井市	⑦ 武蔵野市	⑧ 調布市	⑨ 練馬区
情報提供	①HPの設置	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	②情報誌の発行		○	○	○	○	○	○	○	○
	③その他の媒体での情報提供		○	○	○			○	○	○
制度	④条例・指針・計画等の策定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	⑤支援センターの設置	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	⑥相談窓口の設置		○	○	○	○	○	○	○	○
	⑦協働の理解・普及啓発制度	○	○	○	○	○	○	○	○	○
提案制度	団体から行政への共同事業提案制度		○	○		○	○			
	行政から団体への協働相手募集制度					○				
協働事業評価制度		○	○	○	○	○	○		○	
財政支援	財政的支援(基金等)								○	
	財政的支援(補助金・助成金)		○		○	○		○		○
継続的に使用する活動場所の提供		○	○	○		○	○	○	○	○
居場所づくり支援			○		○	○	○	○	○	○

○東久留米市の指針や計画

- 東久留米市には市民参加・市民協働を進めるための指針が整備されています。
 - ・「協働の指針」(2007年4月制定)
 - ・「市民参加・情報提供の指針」(2017年10月制定)
- 市の長期総合計画の基本理念は「**みんなが主役のまちづくり**」、その基本計画Ⅰは「**協働によるまちづくりの推進**」です。

*市民と行政の領域

・**協働の定義**;様々なものがありますが、市の指針では「『協働』とは、市民活動団体等と行政が、互いの特性を認め合い、心を通わせながら、共通の目標に向かって知恵と力を出し合うことです。そうすることにより、それぞれが独自で行うよりも、より高い成果を上げられる関係を『協働』と定義します。」

・**市民と行政の領域**;右の図は市民が単独で行う事業の領域、行政が単独で行う事業の領域、およびその中間領域の概念図です。(市民協働のについて書かれたものには殆ど同様の図が提示されています。)



(資料)「NPO基礎講座」(著書:山岡義典)の分類を参考に作成



＝行政は実施又は実施予定(望ましい)領域

＝市民活動団体が実施又は実施予定(望ましい)領域